

こんにちは

# うみ議会 です



見つけようこの百年、うみ出そう次の百年。



2020年に町制施行100周年

## 井野小学校区 ほんげんぎょう

Koe Meter

声メーター

367

始めました!

議会が聞いたみなさんの声

もくじ

- 子育てネットウ～みんな活動紹介 ②
- 生かしますみなさんの声を ④
- 12月定例会 ⑥
- 一般質問 町政を問う6人が登壇 ⑧
- 常任委員会報告 ⑭



宇美町議会HP

2019.2.15

# No. 72

うみ議会だより  
12月定例会



# うみだせ! 広がれ! 子育ての輪

NPO法人宇美こども子育てネット・う～みん

## 子育てファミリーを応援する「う～みん」活動紹介

子どもも大人も共に育つ地域・環境づくりをめざして活動している「NPO法人宇美こども子育てネット・う～みん」は、平成29年4月からうみハピネスに活動拠点を移しました。

社会環境の変化等で不安や悩みを持っていたり、孤立しがちな家庭もあるなか子どもとその家族が同じ子育て中の方や地域の方々と交流したり学び合いながら日々を安心して過ごせるよう応援しています。

### 宇美町からの委託事業

#### 子育て支援センターゆうゆう

子育て支援センターゆうゆうは、町内の未就学児とその保護者や妊婦さんが対象で、いつでも気軽に来館でき交流できる施設です。

授乳室もあり、赤ちゃんも安心して過ごせます。保育士と経験豊かな子育てサポーターも常駐しています。



#### 中学校子育てサロン



乳幼児とその家族や妊婦さんが自由に遊びに来ることができる子育てサロンは、宇美町内の中学校で6月から12月に、月1～2回開催されています。

お昼休みに生徒が遊びに来たり、授業での交流があるなど、福岡県内の中学校でも数少ない取組の一つです。次世代を担う中学生にとっては乳幼児とふれあう貴重な体験・機会となっています。

#### 子育てカレンダー“ねえ、う～みん”



子育てに関するたくさんの情報が掲載されているカレンダーを毎月600部発行。

役場、図書館などの公共施設や小児科、店舗などに配布しています。見つけたら手に取ってみてください。

#### 世代間交流子育てサロン「てくてくひろば」



地域のボランティアさんといっしょに季節を感じながら公園で遊んだりお散歩して楽しみませんか。

うみハピネスの多目的ホールも開放しています。

赤ちゃん連れの方でも暑い日や雨の日も安心して遊べますよ!

子育て支援センターゆうゆうのスタッフも待っていますよ!

## う～みんな主催事業

### スマホやネットとの付き合い方を 親子で考える講座



身近にあるメディアとの上手なつきあい方を分かりやすく学びます。

親子からは、「携帯を使うマナーについてなどを楽しく学べて良かったです」、「家族でルールを決めたり、話し合うことが必要だと思った」との声が聞こえてきました。

### パパの子育て応援講座



毎年テーマを変えながら、パパが楽しんで参加できる講座を企画し開催。

昨年の「そばづくり」では地域の方の指導を受け、家族で美味しく試食しながら、パパ同士で交流を深めることができました。

### 子ども救急救命講習



公共施設等に設置してあるAED(自動体外式除細動器)ですが、使い方をご存知ですか?

人工呼吸や心臓マッサージも大人と子どもではやり方が違います。

万が一の事態に備えて、受講をおススメします。

### う～みんな親子フェスタ



毎年6月頃に開催している親子フェスタでは、親子遊びや積み木、工作など親子で参加できるお楽しみコーナーがいっぱいです。

### ママたちのネットワークは凄い! ママたちのマルシェ



毎年10月頃に開催しているママたちのマルシェは、手作り雑貨の販売をはじめ、体験ワークショップや飲食ブースなど一日中楽しめる企画にたくさんの参加者も大満足。

このイベントは、子育てネット・う～みんなが、人と人との繋がりを大切にしながら長年培ってきたネットワークによって開催されています。



## 一般質問要旨

### Q5. ツイタもんの導入を

#### 用語解説

※ツイタもんとは平成13年大阪の池田小学校児童殺傷事件を踏まえ、NPO法人ツイタもんが開発。専用のICタグをランドセルにつけた児童が校門を通ると職員と保護者が通過情報を確認できるシステム。

## その後の経過

A. 平成30年9月から本町の各小学校で一斉導入。保護者からはメールにより子どもの登下校の確認ができ安心できるとの声。1月末の申込率は、30~40%、今後も加入促進を図る。



### Q6. ブロック塀の点検・補強は

A. 町有地に関しては平成30年度に点検済。危険箇所の改修に着手。民有地のブロック塀は、診断結果による補助金交付を行うための要綱を整備。補助金の対象期間は平成32年度まで。



役場裏ブロック塀(改修前)

### Q7. 宇美町の名所の宣伝推進を

A. 平成30年11月19日に町制100周年をPRする【宇美八幡宮にて千本桜を弾いてみた】の動画を公開。再生回数約3,000回。今後はフェイスブックなどのSNSの活用を図る。



宇美町 千本桜

検索

YouTubeの動画はこちらからご覧ください。

### Q8. 自治会合併の推進を

A. 平成29年4月1日、井野と新井野が合併し、井野自治会が誕生。現在校区コミュニティの推進を行っている中で、今後合併を要望する自治会があれば支援する。



一般質問の  
その後の経過は？

# 生かします みなさんの声を

## Q1～Q8 :8項目の一般質問

### 一般質問要旨

### その後の経過

Q1. 小中学校の教室にエアコン設置を

A. 町は猛暑対策としてエアコン設置を表明。平成30年8月臨時会で設計業務委託、12月定例会で工事費を計上。平成31年夏までに設置完了予定としている。



エアコン設置イメージ

Q2. 消防団と自主防災組織が連携し防災訓練等を実施しては

A. 平成30年11月17日、原田小学校区自治会と校区コミュニティの避難訓練と防災訓練講習会が実施され、消防団も参加。今後も消防団と自主防災組織との連携を図り、防災訓練等を実施していく。



平成31年1月現在  
【自主防災組織】  
6自治会設立  
【防災士資格取得】  
町職員12名・一般13名

Q3. 空き家バンクの推進を

A. 平成30年9月、空き家バンクを設置。12月28日現在、登録申請者数13件。空き家の所有者に空き家バンク活用を推進する。



Q4. 宇美小学校トイレの洋式化等への改修工事を

A. 平成30年度の夏休みに、国の交付金を活用し、一部洋便器化、バリアフリー化等の改修工事を実施した。





# 小中学校エアコン設置工事費 約5億3千万円予算化

## 12月 定例会

平成30年度一般会計補正予算  
(4号)… 1,025万円減額  
(5号)…5億4,017万円増額  
補正後  
予算総額 117億5,361万円

※万円未満は四捨五入

### 補正予算

平成30年12月定例会は、7日から14日までの8日間の会期で開かれました。  
町長から提出された案件は後期実践計画案1件、予算案件6件、条例案1件、すべてを原案のとおり可決しました。  
また、議員発議2件を可決、請願1件を採択しました。  
一般質問には6議員が10項目について質問しました。

### 宇美町一般会計補正予算 (4号)

平成30年度の決算を見通した人件費の調整、各事務・事業の整理。併せて債務負担行為及び地方債の補正を提案。

#### 【主な補正】

- ・庁舎建設等基金費 1億402万円増額
- ・子ども医療支援経費 1,119万円増額
- ・障害者自立支援給付事業費 2,722万円減額
- ・町立保育園運営経費 3,813万円減額
- ・公園管理・整備事業費 4,114万円減額

### 宇美町一般会計補正予算 (5号)

職員等の給与等の改定に伴う補正のほか小中学校エアコン設置工事費を計上。

- ・小学校空調機器設置事業 3億944万円増額
- 【対象】普通教室98部屋、特別教室51部屋（予定）、老朽化による更新5部屋
- ・中学校空調機器設置事業 2億2,548万円増額

【対象】普通教室40部屋、特別教室47部屋（予定）  
(全員賛成で可決)

### 宇美町上水道事業会計補正予算 (第2号)

収益的収入では、消火栓維持管理負担金について消火栓1基設置増により増額し、収益的支出では、人件費の整理で42万円を増額。今年度の純利益は、約1,602万円となる見込み。

(全員賛成で可決)

### 宇美町流域関連公共下水道事業会計補正予算 (第2号)

収益的支出を、人件費の整理等で20万円増額。今年度の純利益は、約1,447万円となる見込み。

(全員賛成で可決)

### 第6次宇美町総合計画後期実践計画

第6次宇美町総合計画前期実践計画が平成30年度で終了するため、2019年度から2022年度までの4年間を計画期間とする第6次宇美町総合計画後期実践計画を策定。

町の将来像である「ともに創る 自然とにぎわいが融合した

まち・宇美」の実現に向け、より一層魅力あるまちづくりを進めていく。

(全員賛成で可決)



### 請願

国会における憲法論議の推進と国民的議論の喚起を求める意見書提出に関する請願書  
請願者 美しい日本の憲法をつくる福岡県民の会

運営委員長 山本 泰藏  
紹介議員 飛賀 貴夫 議員  
吉原 秀信 議員

黒川 悟 議員  
藤木 泰 議員  
脇田 義政 議員  
白水 英至 議員

(賛成多数で採択)

## 議員発議

### 町民憲章の制定に向けての決議

町制施行100周年を迎えるにあたり、これまで宇美町を創り上げてこられた先人のご努力に深く感謝と敬意を表すとともに、宇美町民として「ふるさと・宇美」への愛着をより一層高め、次の100年に向けて魅力あふれる宇美町を創造していくために町民憲章の制定を要望することを決議。

提出者 黒川 悟 議員  
賛成者 安川 繁典 議員

(全員賛成で可決)

「主要農作物種子法」に代わる新たな法律及び福岡県独自の条例の制定を求める意見書の提出

提出者 時任 裕史 議員  
賛成者 安川 繁典 議員  
(賛成多数で可決)

## 平成30年12月定例会・平成31年第1回臨時会 表決一覧 審議した議案と各議員の賛否

○は賛成 ×は反対を表しています

平成30年12月定例会	議案名	議員名												審議結果	討論	
		丸山康夫	平野龍彦	安川繁典	藤木泰	入江政行	吉原秀信	時任裕史	黒川悟	脇田義政	小林征男	飛賀貴夫	白水英至			南里正秀
	「主要農作物種子法」に代わる新たな法律及び福岡県独自の条例の制定を求める意見書の提出	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	×	×	○	可決	反対：黒川議員 賛成：入江議員
	国会における憲法論議の推進と国民的議論の喚起を求める意見書提出に関する請願書	×	×	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	採択	反対：入江議員 賛成：飛賀議員 白水議員

※古賀ひろ子議長に表決権はありません

## 全会一致で承認・可決した議案

平成30年12月定例会	議案名	
		第6次宇美町総合計画後期実践計画・・・計画期間2019年度～2022年度
		平成30年度 宇美町上水道事業会計補正予算(第2号)・・・収益的収入2,000円増額し、計7億5,251万円 収益的支出41万5,000円増額し、計7億3,070万9,000円
		平成30年度 宇美町流域関連公共下水道事業会計補正予算(第2号)・・・収益的支出20万3,000円増額し、計8億7,059万7,000円
		平成30年度 宇美町一般会計補正予算(第4号)・・・歳入歳出1,025万4,000円減額し、予算総額112億1,344万7,000円
		宇美町職員の給与に関する条例等の一部改正・・・人事院勧告に伴う改定
		平成30年度 宇美町上水道事業会計補正予算(第3号)・・・収益的支出28万1,000円増額し、計7億3,099万円
		平成30年度 宇美町流域関連公共下水道事業会計補正予算(第3号)・・・収益的支出20万円増額し、計8億7,079万7,000円
		平成30年度 宇美町一般会計補正予算(第5号)・・・歳入歳出5億4,016万6,000円増額し、予算総額117億5,361万3,000円
		町民憲章の制定に向けての決議
平成31年 第1回臨時会		町道路線の変更について・・・下宇美～浦尻線
		和解及び損害賠償の額の決定について

# 宇美町の教育行政の推進は



飛賀 貴夫 議員

## 答 教育復活に向け さまざまな教育施策を進める

**問** 平成30年10月1日

から就任された佐々木 朗新教育長は、今後宇美町の教育行政をどのように推進されるのか。

**答** 教育長 今日、教育界では多様な問題、課題が提起され、当町においてもその重要性が高まっており、歴史的にも教育に熱心な土地柄と言える宇美町の教育復活に向け、さまざまな教育施策を進める。

児童生徒にとって積極的、主体的な学びを育成するための取組とふるさと宇美に誇りを持ち、宇美の未来を築いていく人材の育成が重要になる。

学校教育では五つの視点で取り組む。

- ① 学力向上を含めた生きる力を育む教育活動の推進。
- ② 安全・安心な取組の推進。
- ③ 特別支援教育の充実。
- ④ 食育に関する取組の推進。

推進。

⑤ 地域コミュニティの中での学校づくり。

社会教育では三つの視点で取り組む。

- ① 生涯にわたって学び続ける環境づくり。
- ② スポーツに親しむ機会の提供。
- ③ 子どもの成長を見守る地域活動の支援。

**問** 学力向上の目標値と達成時期は。

また、生きる力を育むとは、どのような施策か。

**答** 教育長 学力調査で全国や福岡県の平均ラインを目指し、取り組む。

小学校では、国語A・B、算数A・Bの4問  
題区分それぞれ平均正  
答率4ポイントアップ。

中学校では、国語A・B、数学A・Bの4問  
題区分それぞれ平均正  
答率3ポイントアップ。

おおむね今後3年間に  
おける目標指標を各

学校で実情に合わせて  
設定し、学力向上の取  
組を推進。

生きる力を育むとは、主体的、対話的で深い学びの実現に向けた授業をとおして、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開する中で、児童生徒を支援していくこと。

**宇美駅とその周辺の整備は**

**問** JR九州の取組を活用し、宇美駅舎、事務室を安価で借り受け、観光事業の推進につなげては。

**答** まちづくり課長 宇美町中心市街地にぎわいづくりを進める中で、JR九州と情報交換を密にし、研究・検証し、駅の利

活用、駅周辺地域の整備等を協議・検討する。

**問** 宇美駅前広場に老朽化した宇美交番の移転・建替誘致は。

**答** 町長 宇美町の玄関口として非常に重要な機能や役割を持つエリアで、防犯対策や安心安全の確保、にぎわいの創出という観点からも大きな課題と認識している。

財政面、にぎわいづくりプラン、公共施設再配置計画を踏まえてしっかりと協議し、前向きに検討する。



J R宇美駅前広場





南里 正秀 議員

# 宇美八幡宮所蔵文化財の公開できる場を

**答** 関係者と協議、調査研究したい



聖母宮内の御神像と随神王像

**問** 平成30年5月5日、25年に一度しか公開されない宇美八幡宮聖母宮式年大祭が盛大に開催された。  
聖母宮御神像は、福岡県有形民俗文化財に指定されているが、その価値は、国の重要文化財や国宝に匹敵するとの専門家の意見もある。  
町として、格上げの支援をしてはどうか。  
**答** 社会教育課長 国の文化財指定に向け、国、県の調査に積極的に協力、情報の提供に努め、働きかけを行っていききたい。

**問** 聖母宮の両側に安置されている一対の随神王像は現在無指定。県の文化財指定を受ける前段として、町の指定が必要だが、取り組む考えはないか。  
**答** 課長 聖母宮の建屋とともに町の文化財に指定するため、宇美町文化財専門委員会の意見を聴きながら事務を進めている。  
**問** 宇美八幡宮の宝物殿は現在、一般開放されていない。  
国指定重要文化財が19点もあるのに、現在の施設では維持管理できないとのこと。文化庁の許可が下りず、九州歴史資料館の収蔵庫に眠っている。  
多くの人が鑑賞できるように、宇美町歴史民俗資料館を一部改修し、公開できるように検討できないか。



九州歴史資料館に眠る宇美町のお宝

**答** 教育長 現在の施設では、環境が不十分。宇美八幡宮や関係者と協議、検討をしていきたい。  
**問** 総合計画後期実践計画の中で歴史民俗資料館を拠点にふれあいの場とする記述があるが、町長の見解を。  
**答** 町長 財政面を含め、必要な条件や環境整備など調査研究を進めていきたい。

**住居表示未整備地区の早期解消を**  
**問** 未整備地区の解消に向けた今後の取組は。  
**答** 住民課長 現在、約88%実施済。未整備は主に井野と平成地区。井野地区は、地元の見解がまとまれば実施可能。  
平成地区は都市計画道路の確定後に実施する方法と、一部道路が確定している部分を先行して実施する方法が考えられる。  
**問** 高速道路で分断された地域を同じ町名にできないか。  
**答** 課長 住居表示の原則はあるが、住居表示審議会で議論してもらい、柔軟な対応も必要と考えている。

# 高すぎる国民健康保険料(税)の引下げを

## 答 資産割の廃止を検討



入江 政行 議員

**問** 国保は、他の医療保険より保険料が高く、所得の低い加入者が多いため、被保険者の負担が限界になっている。

**答** これは、国保の構造的な問題、抜本的な財政基盤の強化が必要。公費投入で協会けんぽ並みに引下げをしてはどうか。

**答** 住民課長 国保税の算定は所得割、資産割、均等割、平等割(世帯割)を合算して課税。福岡県が定める国民健康保険運営方針に従い、資産割について廃止の方向で考えている。現在の制度で協会けんぽと同じ算定は難しい。

**問** 全国知事会で協会けんぽ並みに引き下げのために1兆円の公費投入を要望している。全国市町村会も公費投入を提案し、政府に要望してはどうか。

**答** 町長 被保険者の高齢化に伴い医療費が増大する一方、被保険者の所得水準が低い構造となっている。保険者の責務として、財政支援の拡充を講じるよう国に対して要望している。

**問** 政府は、国保制度がスタートした当初、被保険者に低所得者が多いこと、保険料に事業者負担がないこと、この事業者負担相当額を、国庫負担する必要があると認めていた。

**答** 1984年自民党政権は、法改定で国保への定率国庫負担を削減したのを皮切りに、国庫負担を抑制し続けてきたことが、保険料の負担増になっているが見解は。

**答** 住民課長 国保制度改革により、公費の投入の拡充は行われている。当町は、平成27

年度までは、例年大幅な赤字が続いていたが、28年度に税率改定を行い、国保財政が好転し、29年度決算において赤字額が大幅に減少、制度改革により、着実に公費の影響は受けている。

**問** 国保税の算定基準の中で、均等割は、家族が一人増えることに保険料が増加することから人頭税といわれている。

**答** また、「子育て支援に逆行している」との批判の声もある。人間の頭数に応じて課税する人頭税、これは古代

につくられた税制で、人類史上最も原始的で過酷な税とされている。この人頭税が21世紀の公的医療制度に残っている。この時代錯誤の仕組みが低所得者、家族の多い世帯に重くのしかかっているが見解は。

**答** 課長 平成30年度の国保制度改善強化全国大会の決議で、子どもにかかる均等割の保険料、これを軽減する支援制度を創設することを求めている。

◆ 明治町環境監視委員会の在り方について







丸山 康夫 議員

# 消防団員報酬はどこへ

**答** 各分団の会計口座へ振り込んでいる

**問** 平成30年9月25日に発行された西日本新聞の1面と23面に「消防団員報酬はどこへ」の見出しで特集記事が組まれた。  
非常勤公務員に対する報酬が正当に支払われているのか疑念が生じている。消防団員報酬の支払いの実態は。

**答** 総務課長 29年度の消防団員報酬の総額は596万円。  
三役の報酬は三役会計口座へ、それ以外の団員報酬は、各分団の会計口座へ振り込んでいる。  
出動手当等の総額は1,616万円で三役に関わるものは、三役会計口座へ、その他は各分団の会計口座へ振り込んでいる。いずれも団員個人への支払いは行っていない。

**問** 福岡市は出動手当が7,000円支払わ

れている。宇美町は3,000円と半額以下となっている。

命がけの消火活動や豪雨の中での災害対応等に対して、福岡市並みに引き上げることができないのか。

また、各分団への運営費が福岡市の41万円に対して宇美町は9万円しか支払われていない。

分団の活動費用に本来個人に支払うべき団員報酬や出動手当等が充当されているのではないか。

**答** 課長 団員報酬や出動手当等の金額は糟屋地区で協議し調整し



年間約100日間、休日返上で活動している消防団員。

ている。

各分団の活動費に団員報酬や出動手当が充当されていることは間違いないと認識している。

.....  
**シルバー人材センターの設立を**

**問** 今後急激な高齢化を迎える宇美町でシルバー人材センターの設置が望まれていると考える。

福岡都市圏で設置されていない市町はどこか。  
**答** 福祉課長 7町のうち、宇美町だけシル

バー人材センターが設置されていない。

**問** 宇美町だけシルバー人材センターが設置されていない理由は。

**答** 課長 設立から10年間は国や県から補助金が出るが、11年目からは出なくなる。町の持ち出しが、1,000万円程度かかることとなるため。

また、公益財団法人宇美町コミュニティ・センターの事業と重なるために設置していない。

**問** 高齢者の生きがい・健康づくりに欠かせないシルバー人材センターを設置できないのか。

**答** 町長 コミュニティー・センターの事業がベストとは言えない部分もある。高齢者のニーズに即した高齢者施策などを今後調査研究したい。

# 有害鳥獣イノシシによる被害防止を

## 答 広域的捕獲を検討



平野 龍彦 議員

**問** 環境省によるとイノシシの全国の被害額は10年前から変わらず50億円。本町においても、イノシシの被害は深刻。特に被害が多い自治会へ足を運び、現場の声を聴くべきでは。

**答** 農林振興課長 イノシシ被害調査の見回りはしている。平成30年度農業共済は8軒。被害額は19万円程、被害面積は65アール。環境調査はしていない。

**問** 環境省によるとイノシシの生息は全国で88万頭。本町にも多数生息。住民の生命・生活・財産・身体を守ることが現在できていないのでは。

**答** 課長 イノシシ捕獲頭数は平成29年度61頭。農林産物の被害低減のための捕獲を行っている。

**問** 環境省と農林水産省は平成35年度までにイノシシの個体数半減計画を立てた。この国の計画に従うべきでは。

**答** 課長 周辺自治体と連携しての広域的捕獲を検討したい。

**問** 去る10月26日の早朝、今宿駅でイノシシに何度も噛まれた男性は13針を縫う重症。平成24年度から国は実施隊を重点的に支援。地域の協力が不可欠では。

**答** 課長 各地区の実施隊員計14名が連携して捕獲をしている。

**問** イノシシの行動範囲や生息に基づいた対策がとれる専門職員の配置を。

**答** 課長 現時点では配置は考えていない。

**問** 平成19年の鳥獣被害防止特別措置法を受けて、本町でも鳥獣被害防止計画を立てたが、

狩猟捕獲者は高齢化。担い手の確保は。

**答** 課長 30代と40代が各1名実施隊に参加。

**問** 多くのイノシシ被害情報がある。「自主防衛」を広報で周知するべきでは。

**答** 総務課長 文書による周知は慎重に対応したい。

**問** イノシシの寝床となる休耕地対策は。

**答** 農林振興課長 農地の貸付けや薬草作物の栽培を進めている。

**問** 国は捕獲から消費を推奨。地域資源の有効活用と食育・地産地消の推進の立場から、捕獲後の出口対策として、ジビエ処理加工施設を。

**答** 課長 国からのジビエ利用モデル地区の指定は要件的に困難。

**問** 全国では手づらで行ける農園等の成功事例がある。本町の休耕地で農園開設を。

**答** 課長 町民農園が3か所ある。新たな農園開設は難しい。

**問** 地産地消の推進と農業振興の促進の観点から、本町の休耕地で育てた果樹・果物・穀物などを、道の駅で販売をしてみても。

**答** 課長 今は考えていない。仮に生産者の意識が高まれば、直売所は検討していきたい。

**問** 休耕地を小中学校農業体験に活用しては。

**答** 教育長 地域等との連携をとおして計画的に進める。

**問** イノシシ・シカなどの有害鳥獣の出没、目撃情報をご連絡ください。お困りごとは農林振興課へ

092-934-2223





時任 裕史 議員

# 職員採用は公平・平等であるべきでは

**答** 今後は、透明性を重視し一般競争試験を行う

**問** 町長は、9月定例会並びに11月5日及び同月26日に行われた全員協議会において、最終処分場職員の採用については、今後も公募による一般競争試験は行わず、選考試験によって明治町居住者を優先し採用すると説明をされていた。

その際、採用については公平・平等であるべきで、公募を行うべきだと再三にわたり申し上げてきたが、町長は断固として考えを変えられなかった。

しかし、12月定例会初日の本会議終了後、緊急に全員協議会が開かれ、そこで町長は、今後の最終処分場職員の採用については、一般競争試験で採用を行うと報告。その理由は、

**答** 町長 宇美町は職員採用にあたっての人事委員会を設置していないため、職員を競争

試験または選考試験で採用することができ、これまでの採用は法的に何ら問題はない。

しかし、11月に行われた全員協議会において、議員各位から公募を行うべきと強いご意見をいただき、住民の各方面からも、公募の方が透明性があるとといった指導、助言を多くいただいた。その後、役場内部で何度も協議を重ねた結果、公募を行うほうが望ましいという結論に至った。

また、明治町の方々にこの件に関してお願いと相談をしたところ、厳しい意見も頂戴したが、合意に至った。

**問** 当該人事案件に対し、役場内部から町長の耳に疑問や反対の声は届かなかったか。

**答** 町長 私の耳には届いていない。

## 蹴-1グランプリ福岡大会in宇美町 誰もが楽しめるスポーツイベントで町を活性化

2月3日(日)に宇美町総合スポーツ公園で町制施行100周年記念イベント「蹴-1グランプリ福岡大会in宇美町」が開かれました。

蹴-1グランプリ発祥の地で、宇美町と同じく来年町制施行100周年を迎える宮崎県都農町チームをはじめ、県内外54チーム(宇美町から14チーム)が参加、元日本代表FWの山下芳輝さん(東福岡高校出身)や、宇美町スポーツ少年団出身でデフサッカー日本代表GKの松元卓巳さんもゲスト参加していただき大変盛り上がった大会になりました。

宇美町議会からも大会を盛り上げようと、「宇美ギーンズ」として参加しました。

平和地区にお住いの野間口圭介さんは、アンパティサッカー日本代表兼テクニカルディレクターをされています。今回はFC九州バイラオールで参加され、見事準優勝に輝きました。



デフ(聴覚障がい者)サッカー日本代表GKの松元卓巳さんは、蹴-1グランプリを盛り上げようと「100th Anniversaryチーム」の一員として参加し、都農町チームとの対戦でも大活躍しました。

## 総務建設常任委員会

委員長 小林 征男  
副委員長 安川 繁典  
委員 白水 英至  
委員 入江 政行  
委員 藤木 泰  
委員 南里 正秀  
委員 平野 龍彦

### 入札・随意契約結果報告

#### 財産活用課

平成30年度宇美町役場庁舎  
空洞ブロック塀改修工事



施工前

完了

3段撤去

### 入札・随意契約結果報告

#### 農林振興課

有害鳥獣のイノシシへの  
対応は。  
宇美猟友会、農林振興課  
で巡回して捕獲している。

有害鳥獣のイノシシへの  
対応は。  
宇美猟友会、農林振興課  
で巡回して捕獲している。

有害鳥獣のイノシシへの  
対応は。  
宇美猟友会、農林振興課  
で巡回して捕獲している。

有害鳥獣のイノシシへの  
対応は。  
宇美猟友会、農林振興課  
で巡回して捕獲している。

有害鳥獣のイノシシへの  
対応は。  
宇美猟友会、農林振興課  
で巡回して捕獲している。

有害鳥獣のイノシシへの  
対応は。  
宇美猟友会、農林振興課  
で巡回して捕獲している。

有害鳥獣のイノシシへの  
対応は。  
宇美猟友会、農林振興課  
で巡回して捕獲している。

有害鳥獣のイノシシへの  
対応は。  
宇美猟友会、農林振興課  
で巡回して捕獲している。

有害鳥獣のイノシシへの  
対応は。  
宇美猟友会、農林振興課  
で巡回して捕獲している。

有害鳥獣のイノシシへの  
対応は。  
宇美猟友会、農林振興課  
で巡回して捕獲している。

有害鳥獣のイノシシへの  
対応は。  
宇美猟友会、農林振興課  
で巡回して捕獲している。

有害鳥獣のイノシシへの  
対応は。  
宇美猟友会、農林振興課  
で巡回して捕獲している。

有害鳥獣のイノシシへの  
対応は。  
宇美猟友会、農林振興課  
で巡回して捕獲している。

### 薬用作物試験栽培事業

栽培マニュアルの確立及び  
栽培面積拡大の取組と六次製  
品化の実績報告。

### まちづくり課

#### 宇美町地域コミュニティ 推進事業進捗報告

制度導入から1年半が経過  
した。現在の地域コミュニティ  
の活動等について報告。

買物難民者、買物困窮者  
への対策は。  
自治会と連携して今後検  
討していきたい。

買物難民者、買物困窮者  
への対策は。  
自治会と連携して今後検  
討していきたい。

買物難民者、買物困窮者  
への対策は。  
自治会と連携して今後検  
討していきたい。

買物難民者、買物困窮者  
への対策は。  
自治会と連携して今後検  
討していきたい。

買物難民者、買物困窮者  
への対策は。  
自治会と連携して今後検  
討していきたい。

買物難民者、買物困窮者  
への対策は。  
自治会と連携して今後検  
討していきたい。

買物難民者、買物困窮者  
への対策は。  
自治会と連携して今後検  
討していきたい。

買物難民者、買物困窮者  
への対策は。  
自治会と連携して今後検  
討していきたい。

### ブロック塀等撤去費 補助金交付制度

#### 総務課

時代のニーズや地域コミュニ  
ティ活性化委員会の要望等に  
応じ、平成31年度からの交付金積  
算基準の見直しについて報告。

#### 地域コミュニティ交付金 の見直し

時代のニーズや地域コミュニ  
ティ活性化委員会の要望等に  
応じ、平成31年度からの交付金積  
算基準の見直しについて報告。

時代のニーズや地域コミュニ  
ティ活性化委員会の要望等に  
応じ、平成31年度からの交付金積  
算基準の見直しについて報告。

時代のニーズや地域コミュニ  
ティ活性化委員会の要望等に  
応じ、平成31年度からの交付金積  
算基準の見直しについて報告。

時代のニーズや地域コミュニ  
ティ活性化委員会の要望等に  
応じ、平成31年度からの交付金積  
算基準の見直しについて報告。

時代のニーズや地域コミュニ  
ティ活性化委員会の要望等に  
応じ、平成31年度からの交付金積  
算基準の見直しについて報告。

時代のニーズや地域コミュニ  
ティ活性化委員会の要望等に  
応じ、平成31年度からの交付金積  
算基準の見直しについて報告。

時代のニーズや地域コミュニ  
ティ活性化委員会の要望等に  
応じ、平成31年度からの交付金積  
算基準の見直しについて報告。

時代のニーズや地域コミュニ  
ティ活性化委員会の要望等に  
応じ、平成31年度からの交付金積  
算基準の見直しについて報告。

時代のニーズや地域コミュニ  
ティ活性化委員会の要望等に  
応じ、平成31年度からの交付金積  
算基準の見直しについて報告。

### 機構改革の実施

第6次宇美町総合計画の後  
期実践計画に示した重点施策  
のうち、特に、子育て支援と  
教育の充実、防災対策の充実、  
行政経営の推進の三つの項目  
について重点的に取り組む組  
織体制を強化し構築する。

第6次宇美町総合計画の後  
期実践計画に示した重点施策  
のうち、特に、子育て支援と  
教育の充実、防災対策の充実、  
行政経営の推進の三つの項目  
について重点的に取り組む組  
織体制を強化し構築する。

第6次宇美町総合計画の後  
期実践計画に示した重点施策  
のうち、特に、子育て支援と  
教育の充実、防災対策の充実、  
行政経営の推進の三つの項目  
について重点的に取り組む組  
織体制を強化し構築する。

第6次宇美町総合計画の後  
期実践計画に示した重点施策  
のうち、特に、子育て支援と  
教育の充実、防災対策の充実、  
行政経営の推進の三つの項目  
について重点的に取り組む組  
織体制を強化し構築する。

第6次宇美町総合計画の後  
期実践計画に示した重点施策  
のうち、特に、子育て支援と  
教育の充実、防災対策の充実、  
行政経営の推進の三つの項目  
について重点的に取り組む組  
織体制を強化し構築する。

第6次宇美町総合計画の後  
期実践計画に示した重点施策  
のうち、特に、子育て支援と  
教育の充実、防災対策の充実、  
行政経営の推進の三つの項目  
について重点的に取り組む組  
織体制を強化し構築する。

第6次宇美町総合計画の後  
期実践計画に示した重点施策  
のうち、特に、子育て支援と  
教育の充実、防災対策の充実、  
行政経営の推進の三つの項目  
について重点的に取り組む組  
織体制を強化し構築する。

第6次宇美町総合計画の後  
期実践計画に示した重点施策  
のうち、特に、子育て支援と  
教育の充実、防災対策の充実、  
行政経営の推進の三つの項目  
について重点的に取り組む組  
織体制を強化し構築する。

第6次宇美町総合計画の後  
期実践計画に示した重点施策  
のうち、特に、子育て支援と  
教育の充実、防災対策の充実、  
行政経営の推進の三つの項目  
について重点的に取り組む組  
織体制を強化し構築する。

第6次宇美町総合計画の後  
期実践計画に示した重点施策  
のうち、特に、子育て支援と  
教育の充実、防災対策の充実、  
行政経営の推進の三つの項目  
について重点的に取り組む組  
織体制を強化し構築する。

### 上下水道課

#### 下水道供用開始

下水道事業計画区域面積  
839ヘクタールのうち、11月  
1日付の供用開始(井野・新田原・  
桜原)は、総面積665ヘクタ  
ールで整備率79.3%となる。

#### 一本松公園トイレ改修

交付金を活用し2か所の改  
修工事を計上したが交付金半  
減により、1か所の改修工事  
の予定となった。



#### 都市計画道路志免宇美線 道路建設促進期成会

福岡県土整備事務所が、地  
権者に事業説明会を実施し、  
現在、道路詳細設計を行って  
いる。また、期成会総会内容  
を報告。



# 厚生文教常任委員会

委員長 飛賀 貴夫  
副委員長 黒川 悟  
委員 脇田 義政  
委員 吉原 秀信  
委員 南里 正秀  
委員 丸山 康夫  
委員 時任 裕史

## 福祉課

### 老人福祉センター 浴場利用日の変更

築40年以上経過し、老朽化が進んでいる老人福祉センターの入浴設備の延命化を図るため、平成31年4月1日から浴場利用日を現行の週5日から週3日に変更。

**問** 利用者が減るのでは、稼働時間を延ばす考えはないか。

**答** 安全性や清掃の問題もあるが、できる範囲で検討する。

### 小学校区を単位とする 介護予防教室

平成30年10月より、井野小学校区が開設し、町内全小学校区で介護予防教室を実施。

介護保険認定率は平成17年度をピークに下がっており、介護の必要がない元気な高齢者を増やしていきたい。

### 健康づくり課

#### うみつ子健診の結果

町内小学5年生388人中、申込みのあった183人の血液検査を7月に実施。

健診の結果、正常高値以上の児童が、全体の3割を超える状況。

来年度以降も、受診率の向上をめざすとともに、子どもたちが生活習慣病にならないよう支援を継続する。

## 学校教育課

### 厚生文教常任委員会による 学校訪問

平成27年度から実施。今年度は、宇美小学校と井野小学校を訪問。

授業参観後、学校経営等の説明を受けたのち、自由な意見交流を行う。

### 子育て支援課

#### 放課後児童クラブ事業

平成31年度から事業の見直しを行う。

#### ①定員（クラブ数）の拡大

今後、待機児童の発生が見込まれる宇美小学校内のうみっこクラブのクラブ数を現行の3クラブから4クラブに拡大。

定員も120名から160名に増員。

#### ②保育時間の延長

利用者から希望が多かった延長保育を実施。延長保育時間は18時～19時。延長保育料は30分につき250円。

#### ③土曜日保育の拡大

現行の1クラブから5クラブとし、全小学校に開所。校区外のクラブを利用する際の保護者が児童を送迎する負担を軽減する。

#### ④民間委託の実施

現在、学童保育連合会に委託しているが、支援員の安定した処遇が見込まれるなど、多様なニーズに対応できる民間業者に委託。

## 社会教育課

### 地域交流センター 喫茶室の廃止

平成19年度から宇美町障がい者共同作業所「福祉工房わかくす」に運営を委託してきたが、事業継続が困難になったため、撤退の申入れがあった。

今後、当面は、自由に飲食できるスペースとして活用していく。

### 巨木を語ろう 全国フォーラム

2019年10月19日、20日に「第32回巨木を語ろう全国フォーラム」を宇美町で開催することを決定。

宇美町を中心とした福岡県の巨木の魅力が伝わる巨樹探訪ツアーを計画中。



衣掛の森（宇美町）



クスノキ原生林（新宮町）



大和の大杉（篠栗町）



シリーズ第4弾

## 町制施行 100周年記念特集

宇美町の歴史を見つめてこられた方々に  
スポットを当てることにしました。

### 宇美小学校お茶クラブ ゲストティーチャーはなんと103歳



子どもたちから感謝のこぼれと花束が送られました



子どもたちになぜお茶クラブに入ったの?と聞くと「お菓子が食べられるから」との声が。先生は「お茶を始めるきっかけは、お菓子が食べられるでもよいので、そこから日本の文化や和室での所作などを学ぶことにつながれば嬉しいことです」と語られました。

駒谷先生は昭和13年に宇美小学校高等部（現在の中学）2年生の担任をされました。その後、台湾に渡られて終戦を迎えられました。

宇美町内で茶道教室を行われるかたわら、宇美小学校のお茶クラブのゲストティーチャーとして、子どもたちに茶道を指導され、今年で10年になられます。

子どもたちには「和の心」、特に畳の上での礼儀作法をしっかりと学んでほしいと語られました。

お生まれは、宇美八幡宮横の旧役場庁舎のすぐ近くで、宇美町が町政を施行した際（約98年前）には、盛大なお祝いが催され、まるでドンタクがやってきたように賑やかだったこと。また、宇美八幡宮で10月13日には流鏝馬（やぶさめ）が、1月3日には玉せせりが執り行われていたことなどを懐かしく語っていただきました。

「高齢者が元気に活躍できるまち、そして子どもたちと触れ合えるまちになればありがたいですね」とおっしゃられました。

## 議会からのお知らせ

### 議事を傍聴しませんか！

12月議会では、39名の方が傍聴に来られました。

議会は年4回（3月・6月・9月・12月）に定例議会が開かれます。役場3階の傍聴席入口で住所・氏名を記入し、ご入場ください。

次回の定例議会は、3月4日に開会予定です。

※ 詳しくは宇美町議会事務局（TEL092-934-2248）までお問い合わせください。

議会だよりへのご意見・ご感想をお待ちしております。

議会事務局のメールアドレスです。gikai@town.umi.lg.jp

### 【発行責任者】

議長 古賀 ひろ子

### 【議会広報常任委員会】

委員長 丸山 康夫

副委員長 平野 龍彦

委員 入江 政行

委員 安川 繁典

委員 南里 正秀

委員 時任 裕史